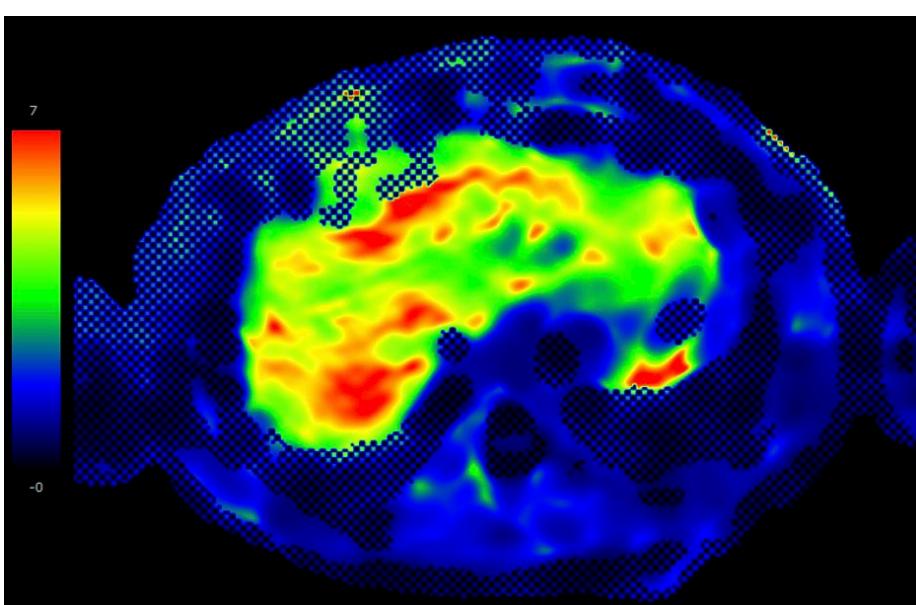


臨床現場をリアルに再現し実践的に学ぶ 肝疾患、肝機能異常の診断と治療

肝疾患病態栄養専門管理栄養士 プラネックス研修



肝臓は 糖・脂質・タンパク質の栄養代謝の中心であり、肝障害が起こると、バランスが崩れて、筋肉が減少するサルコペニアや、それによるフレイル、アンモニアの上昇による肝性脳症、アミノ酸組成(特に分岐鎖アミノ酸)の変化などが生じます。さらに、過栄養、低栄養では、脂肪肝を生じ、2000万人いると言われています。1割を占める脂肪肝炎では肝臓が硬くなり、それによる肝硬変、癌が増加しています。特に臨床現場では、肝硬度、肝脂肪量、そして肝癌の画像診断が大切になっています。肝機能異常の見方と筋肉量、脳症、超音波による画像診断の現場をリアルに再現し実践的に学びます。

臨床現場を再現した実地修練
※白衣をご持参ください

1. 日 時:

2026年2月26日(木)～2月27日(金)

1日目:10時～17時30分 (受付10:00～)

2日目: 9時～15時00分 ※ 研修は12時55分終了
昼食後 試験

2. 場 所:

テルモメディカルプラネックス

〒259-0151 神奈川県足柄上郡中井町井ノ口1900-1
TEL:0465-81-4111(代)

3. 対 象

日本病態栄養学会員 (**募集人数:限定20名**)

※下記、1～3何れかの希望の方

尚、募集人数を超える場合は(1)の方が優先となります。

- 1)肝疾患病態栄養専門管理栄養士認定資格取得 希望者
- 2)肝疾患病態栄養専門管理栄養士受験・更新単位取得希望者
- 3)臨床診断・ICU・病棟・外来化学療法室における実践研修

希望者 ※研修のみ受講可

4. 受講料:

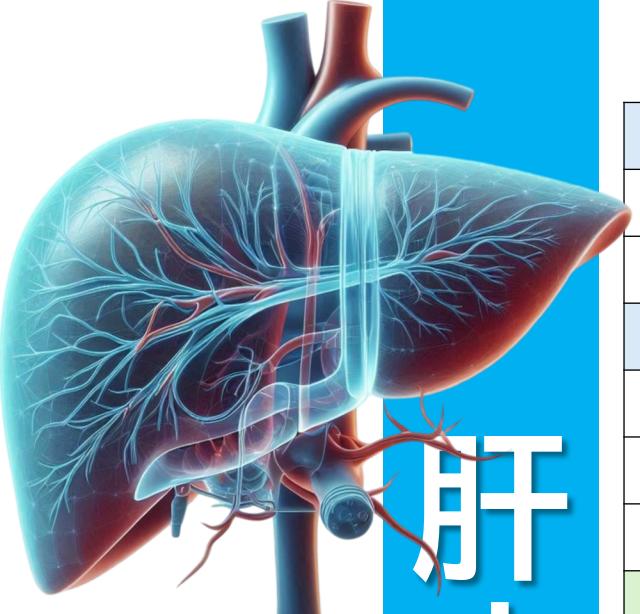
35,000円(2日間) 昼食・資料代を含む

※受験希望の場合は別途受験費が必要となります。

問い合わせ先:一般社団法人日本病態栄養学会

〒160-0022 東京都新宿区新宿1丁目14-5 新宿Kmビル 3階

電話番号: 03-5363-2361



肝臓は沈黙の臓器 全身管理の要

肝疾患病態栄養専門管理栄養士研修

1日目

C1+L1:呼吸・循環動態に関する講義

全身管理: 血圧、血液ガス、酸素飽和度、心電図、脈、舌状態等

講師: 中屋 豊 先生(吉野川病院)

C2+L2:画像の読み方・がん治療に関する講義

X線撮影(腫瘍・石灰化・肺炎・胸水貯留等)

X線CT装置、MRI装置、超音波

講師: 奥川 喜永 先生(三重大学医学部附属病院)

C3+L3:腹部エコー(超音波)の読み方

腹部エコー検査の診断 講師: 矢野 怜 先生(愛媛大学医学部附属病院)

休憩:(別部屋 移動)

C4+L4:肝疾患、肝機能異常の診断と栄養指導

肝機能検査の見方と画像検査、肝硬変の身体所見 講師: 日浅 陽一 先生(愛媛大学医学部附属病院)

肝硬変、MASLD、アルコール性肝障害と問診診断 講師: 日浅 陽一 先生(愛媛大学医学部附属病院)

MASLDと肝硬変の栄養管理のポイント 講師: 西村 佳代子 先生(岐阜大学医学部附属病院)

C5:GLIM基準による評価と二次性サルコペニアの診断

GLIM基準による評価、肝硬変の二次性サルコペニアの診断(握力測定、BIA法)

講師: 行本 敦 先生(愛媛大学医学部附属病院)、西村 佳代子 先生(岐阜大学医学部附属病院)

C6:不顕性、顕性肝性脳症の診断法

不顕性、顕性肝性脳症の診断法(NPテスト、ストループテスト)

講師: 行本 敦 先生、矢野 怜 先生(愛媛大学医学部附属病院)、西村 佳代子 先生(岐阜大学医学部附属病院)

2日目

F-1:ICU(術後を中心として)ベットサイドで実践

管理上の注意点(説明)、ICUモニターの診かた

酸素吸入、尿量、廃液(色・量による判定)

輸液ポンプの使い方等、血糖等の管理

ICUから一般病棟への転棟基準

講師: 水野 英彰 先生(悦伝会目白第二病院)

F-2:経腸栄養剤投与の実践

経腸栄養剤 開始基準、経腸栄養ポンプ、胃婁・腸瘻

チューブの種類と留置等)

講師: 奥川 喜永 先生(三重大学医学部附属病院)

F-3:一般病棟 ベットサイドで実践

バイタル確認(血圧、SpO₂、体温等)

フィジカルアセスメント(皮膚・口腔内の観察)

ストマの位置による便性状の違い

講師: 中屋 豊 先生(吉野川病院)

F-4:外来化学療法室 外来化学療法室で実践

管理上の注意点(説明)

問診(確認内容)

体重による化学療法のレジメン(投与量)の決定

化学療法による副作用の出現と対策、骨髄抑制による貧血評価 症例カンファレンス

講師: 犬飼 道雄 先生(岡山済生会総合病院)

F-5:エコー検査・診断

肝の触診、脾の打診

腹部エコー エラストグラフィーによる肝硬度診断、脂肪肝の診断を含む

フィブロスキャン エラストグラフィーによる肝硬度診断、脂肪減衰法による脂肪肝の程度診断

講師: 日浅 陽一 先生、矢野 怜 先生、行本 敦 先生(愛媛大学医学部附属病院)

講評・アンケート 研修修了

臨床現場を再現した実地修練
※白衣をご持参してください